校内研究授業（6月）

6月24日、算数科の研究授業（6年生）が行われました。本時は、「小数と分数が混じった計算はどのようにすればよいか」について考える学習でした。子どもたちは、「これまでの計算と何が違うのだろう」と考えながら、「小数と分数が混じっているので、このままでは計算できない」ということに気付き、自分たちで学習課題を見いだしていきました。





授業では、一人一人が自分の考えをノートに記入した後、友だちと交流したり、タブレット端末を活用して互いの考えを共有したりしながら学習を進めていました。





「小数にそろえる」「分数にそろえる」などの計算方法について熱心に説明する姿が見られました。授業後には、本校の先生方で本日の授業についての協議を行いました。

これからも、本校は、子どもたちの「言葉で伝え合う力」を高め、子どもたちの「なるほど！」「わかった！」という実感を大切にしていきます。そして、楽しくて力の付く授業づくりに努め、課題解決に向けて、自分の考えを持ち、進んで学びに向かう子どもたちを育てていきます。